

第五次宮崎市総合計画の施策評価について

1 概要

2018年度を初年度とする第五次宮崎市総合計画においては、施策の実効性を高めていくため、政策評価及び施策評価により適切な評価・検証を行うこととしている。

施策評価については、前年度の実績等に基づき、総合計画の重点項目レベルで、内部評価及び外部評価を実施する。

政策評価については、中間年度（2020年度）及び最終年度（2022年度）までの実績等に基づき、総合計画の基本目標レベルで、評価を実施する。

2 施策評価の方法

(1) 内部評価

総合計画に掲げる重点項目について、宮崎市総合計画推進会議（以下「推進会議」という。）において前年度の実績等を基に評価・検証を行う。（毎年度）

①各指標の達成率を算出し、点数化する。

$$\text{達成率(\%)} = \frac{\text{実績}}{\text{目標}} \times 100$$

※減少することを目標としている指標は、分子・分母を入れ替える。

指標						単位	達成率
重点 「子育てしやすい地域である」と思う人の割合						%	
	現況	H30	H31	H32	H33	H34	点数
目標							
実績	66.3	68.1	69.8	71.3	73.5	75.0	

達成率	点数
100%以上	5点
90%以上100%未満	4点
80%以上 90%未満	3点
50%以上 80%未満	2点
0.1%以上 50%未満	1点
0%以下	0点

【重要事項：実績値未確定の指標等の取扱】

- ・ 2020年度の実績値が確定していない指標等については、前年度（2019年度）の実績値を用いて、2020年度の目標値から達成率を算出し、評価することとしております。
- ・ 指標等が「累計」の場合は、前年度（2019年度）の目標値と実績値にて評価を行います。
- ・ 5年に1度公表される指標などについては、実績が確認された翌年度の施策評価（又は政策評価）で評価することとします。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で実績値が算出できない指標などについては、未評価（「-」）とします。

②重点項目ごとに、各指標の点数を平均して、内部評価結果をだす。

平均点	評価	評価の目安
5点	s	全ての主要施策において目標を達成している。
4点以上 5点未満	a	概ね目標を達成している。
3点以上 4点未満	b	取組がやや遅れている。
3点未満	c	取組が遅れている。

③重点項目ごとの評価コメントを決定する。

【重要事項：新型コロナウイルス感染症の影響を受けている指標等の取扱】

・各重点項目に設定する評価対象指標のうち、点数が3点以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（資料3で指標欄が白抜き文字）が過半数を占める重点項目については、適切な評価・検証を行うことが困難であるため、施策評価は行わないものとします。

≪参考（施策評価を行わない重点項目）≫

○重点項目2-3 一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」

- ・評価対象指標：15項目
- ・点数が3点以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標：8項目
(53.3% (8項目/15項目))

○重点項目4-1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」

- ・評価対象指標：15項目
- ・点数が3点以下かつ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標：11項目
(73.3% (11項目/15項目))

(2) 外部評価

総合計画に掲げる重点項目について、宮崎市総合計画推進会議専門部会（以下「専門部会」という。）において、前年度の実績等を踏まえた内部評価結果を参考に、評価・検証を行う。（毎年度）

①社会情勢による影響等も勘案し、重点項目ごとに専門部会の委員が外部評価（評価・意見等）を実施する。

評価	判断基準
A	成果が出ている
B	一定の成果が出ている
C	成果があまり出ていない
D	成果が出ていない
—	評価できない

②委員全員の評価結果を集計した結果、一番多い評価を外部評価結果とする。